

This Page Is Inserted by IFW Operations
and is not a part of the Official Record

BEST AVAILABLE IMAGES

Defective images within this document are accurate representations of the original documents submitted by the applicant.

Defects in the images may include (but are not limited to):

- BLACK BORDERS
- TEXT CUT OFF AT TOP, BOTTOM OR SIDES
- FADED TEXT
- ILLEGIBLE TEXT
- SKEWED/SLANTED IMAGES
- COLORED PHOTOS
- BLACK OR VERY BLACK AND WHITE DARK PHOTOS
- GRAY SCALE DOCUMENTS

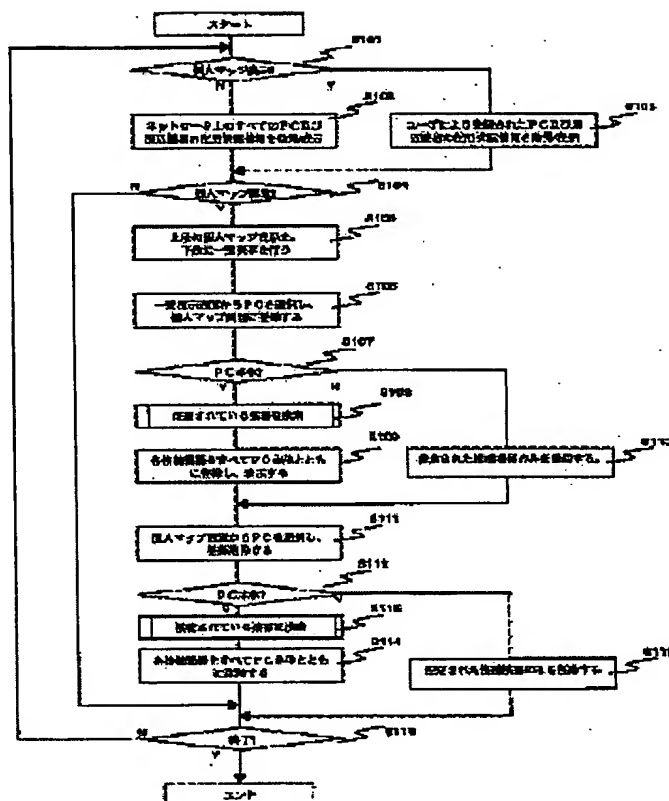
IMAGES ARE BEST AVAILABLE COPY.

**As rescanning documents *will not* correct images,
please do not report the images to the
Image Problem Mailbox.**

Patent number:	JP2003005937
Publication date:	2003-01-10
Inventor:	KIZAKI JUNICHIRO
Applicant:	CANON INC
Classification:	
- international:	G06F3/12; G06F3/00
- european:	
Application number:	JP20010193603 20010626
Priority number(s):	

PROBLEM TO BE SOLVED: To simultaneously operate peripheral equipment accessory to a computer by operating the icon of the computer.

SOLUTION: This processor is provided with an acquiring means for acquiring the information of a computer on a network and the connection information of peripheral equipment connected to the computer, a display means for displaying the connecting situations of the computer on the network and the peripheral equipment connected to the computer on a display screen based on the acquired connection information, a selecting means for selecting the computer on the network displayed on the display screen, a retrieving means for retrieving the peripheral equipment connected to the computer selected based on the connection information, and a processing means for processing the operation similar to the operation performed to the selected computer also to the retrieved peripheral equipment.



【請求項13】 前記登録手段は、本体装置又は機能装置及びその位置を登録し、前記表示手段は、前記位置情報を基に本体装置又は機能装置の表示を行うことを特徴とする請求項11記載の処理装置。

【請求項14】 主対象物及びそれに接続又は周辺に配置された副対象物の配置情報を取得する取得ステップと、

前記取得した配置情報を基に前記主対象物及び副対象物の配置状況を表示画面上に表示する表示ステップと、前記表示画面上に表示されている前記主対象物を選択する選択ステップと、

前記配置情報を基に前記選択された主対象物に接続又は周辺に配置されている副対象物を検索する検索ステップと、

前記選択された主対象物に対して操作されると、前記検索された副対象物に対しても同様の操作の処理を行う処理ステップとを備えたことを特徴とする処理方法。

【請求項15】 ネットワーク上のコンピュータの情報及びそれに接続されている周辺機器の接続情報を取得する取得ステップと、

前記取得した接続情報を基にネットワーク上のコンピュータ及びそれに接続されている周辺機器の接続状況を表示画面上に表示する表示ステップと、

前記表示画面上に表示されているネットワーク上のコンピュータを選択する選択ステップと、

前記接続情報を基に前記選択されたコンピュータに接続されている周辺機器を検索する検索ステップと、前記選択されたコンピュータに対して操作されると、前記検索された副対象物に対しても同様の操作の処理を行う処理ステップとを備えたことを特徴とする処理方法。

【請求項16】 複数の機能装置が物理的に1つの本体装置で構成される装置が有する複数の機能の情報を取得する取得ステップと、

前記取得した機能情報を基に本体装置及びそれが有する機能装置を表示画面上に表示する表示ステップと、

前記表示画面上に表示されている本体装置を選択する選択ステップと、

前記機能情報を基に前記選択された本体装置が有する機能装置を検索する検索ステップと、

前記選択された本体装置に対して操作されると、前記検索された機能装置に対しても同様の操作の処理を行う処理ステップとを備えたことを特徴とする処理方法。

【請求項17】 主対象物及びそれに接続又は周辺に配置された副対象物の配置情報を取得する取得手段と、前記取得した配置情報を基に前記主対象物及び副対象物の配置状況を表示画面上に表示する表示手段と、

前記表示画面上に表示されている前記主対象物を選択する選択手段と、

前記配置情報を基に前記選択された主対象物に接続又は

などで一瞥に順次が決まる事が多く、自分の使用する機器を探すことが困難なため、使用する機器を使いやすい位置に配置して表示するなどの、物理位置を考慮したネットワーク図を作成することが提案されている。

【0004】

【発明が解決しようとする課題】しかし、上記のような、従来の技術に於いては、ネットワーク上に非常に多くの周辺機器が接続されている場合などは、物理位置を考慮したネットワーク図を作成するのに非常に煩雑で、しかも、誤りが多く、作業効率が悪かった。

【0005】本発明の目的は、物理的に接続されている周辺機器がある場合や、物理的に近くに置かれるべき機器と判断される場合には、P/C本体部分のアイコンを操作（選択や移動）することにより、それに付随する機器を同時に操作（選択や移動）可能とするような操作を伴うことにより、物理位置を考慮した機器の配置図を容易に作成することである。

【0006】本発明の他の目的は、複合機などの、複数の機能を持った機器の、本体部分のアイコンを移動することにより、それに付随する機器を同時に移動可能とするような操作を伴うことにより、物理位置を考慮した機器の配置図を容易に作成することである。

【0007】

【課題を解決するための手段】本発明の一観点によれば、主対象物及びそれに接続又は周辺に配置された副対象物の配置情報を取得する取得手段と、前記取得した配置情報を基に前記主対象物及び副対象物の配置状況を表示画面上に表示する表示手段と、前記表示画面上に表示されている前記主対象物を選択する選択手段と、前記配置情報を基に前記選択された主対象物に接続又は周辺に配置されている副対象物を検索する検索手段と、前記検索された主対象物に対して操作されると、前記検索手段で検索された副対象物に対しても同様の操作の処理を行う処理手段とを備えたことを特徴とする処理装置が提供される。

【0008】本発明の他の観点によれば、ネットワーク上のコンピュータの情報及びそれに接続されている周辺機器の接続情報を取得する取得手段と、前記取得した接続情報を基にネットワーク上のコンピュータ及びそれに接続されている周辺機器の接続状況を表示画面上に表示する表示手段と、前記表示画面上に表示されているネットワーク上のコンピュータを選択する選択手段と、前記配置情報を基に前記選択されたコンピュータに接続されている周辺機器を検索する検索手段と、前記検索されたコンピュータに対して操作されると、前記検索手段で検索された副対象物に対しても同様の操作の処理を行う処理手段とを備えたことを特徴とする処理装置が提供される。

【0009】本発明のさらに他の観点によれば、複数の機能装置が物理的に1つの本体装置で構成される装置が有する複数の機能の情報を取得する取得手段と、前記取得した機能装置の情報を基に本体装置及びそれが有する機能装置を表示画面上に表示する表示ステップと、前記表示画面上に表示されている本体装置を選択する選択ステップと、前記配置情報を基に前記選択された本体装置が有する機能装置を検索する検索ステップと、前記検索された本体装置に対して操作されると、前記検索された機能装置に対しても同様の操作の処理を行う処理ステップとを備えたことを特徴とする処理装置が提供される。

【0010】本発明のさらに他の観点によれば、主対象物及びそれに接続又は周辺に配置された副対象物の配置情報を取得する取得手段と、前記取得した配置情報を基に前記主対象物及び副対象物の配置状況を表示画面上に表示する表示手段と、

有する複数の機能の情報を取得する取得手段と、前記取得した機能情報を基に本体装置及びそれが有する機能装置を表示画面上に表示する表示手段と、前記表示画面上に表示されている本体装置を選択する選択手段と、前記機能情報を基に前記選択された本体装置が有する機能装置を検索する検索手段と、前記検索された本体装置に対して操作されると、前記検索手段で検索された機能装置に対しても同様の操作の処理を行う処理手段とを備えたことを特徴とする処理装置が提供される。

【0010】本発明のさらに他の観点によれば、主対象物及びそれに接続又は周辺に配置された副対象物の配置情報を取得する取得ステップと、前記取得した配置情報を基に前記主対象物及び副対象物の配置状況を表示画面上に表示する表示ステップと、前記表示画面上に表示されている前記主対象物を選択する選択ステップと、前記配置情報を基に前記選択された主対象物に接続又は周辺に配置されている副対象物を検索する検索ステップと、前記検索された主対象物に対して操作されると、前記検索された副対象物に対しても同様の操作の処理を行う処理ステップとを備えたことを特徴とする処理装置が提供される。

【0011】本発明のさらに他の観点によれば、ネットワーク上のコンピュータの情報及びそれに接続されている周辺機器の接続情報を取得する取得ステップと、前記取得した接続情報を基にネットワーク上のコンピュータ及びそれに接続されている周辺機器の接続状況を表示画面上に表示する表示ステップと、前記表示画面上に表示されているネットワーク上のコンピュータを選択する選択ステップと、前記接続情報を基に前記選択されたコンピュータに接続されている周辺機器を検索する検索ステップと、前記接続されたコンピュータに対して操作されると、前記検索された周辺機器に対しても同様の操作の処理を行う処理ステップとを備えたことを特徴とする処理装置が提供される。

【0012】本発明のさらに他の観点によれば、複数の機能装置が物理的に1つの本体装置で構成される装置が有する複数の機能の情報を取得する取得ステップと、前記取得した機能装置の情報を基に本体装置及びそれが有する機能装置を表示画面上に表示する表示ステップと、前記表示画面上に表示されている本体装置を選択する選択ステップと、前記配置情報を基に前記選択された本体装置が有する機能装置を検索する検索ステップと、前記検索された本体装置に対して操作されると、前記検索された機能装置に対しても同様の操作の処理を行う処理ステップとを備えたことを特徴とする処理装置が提供される。

【0013】本発明のさらに他の観点によれば、主対象物及びそれに接続又は周辺に配置された副対象物の配置情報を取得する取得手段と、前記取得した配置情報を基に前記主対象物及び副対象物の配置状況を表示画面上に表示する表示手段と、

前記主対象物を選択する選択手順と、前記配置情報を基に前記選択された主対象物に接続又は周辺に配置されている副対象物を検索する検索手順と、前記選択された主対象物に対して操作されると、前記検索された副対象物に対して同様の操作の処理を行う処理手順とをコンピュータに実行させるためのプログラムが提供される。

【0014】本発明のさらに他の観点によれば、ネットワーク上のコンピュータの情報とそれとに接続されている周辺機器の接続情報を取得する取得手順と、前記取得した接続情報を基にネットワーク上のコンピュータ及びそれに接続されている周辺機器の接続状態を表示画面上に表示する表示手順と、前記表示画面上に表示されているネットワーク上のコンピュータを選択する選択手順と、前記選択されたコンピュータに接続されている周辺機器を検索する検索手順と、前記検索されたコンピュータに対して操作されると、前記検索された周辺機器に対しても同様の操作の処理を行う処理手順とをコンピュータに実行させるためのプログラムが提供される。

【0015】本発明のさらに他の観点によれば、複数の機能装置が物理的に1つの本体装置で構成される装置が有する装置の機能の情報を取得する取得手順と、前記取得した機能情報を基に本体装置及びそれが有する機能装置を表示画面上に表示する表示手順と、前記表示画面上に表示されている本体装置を選択する選択手順と、前記選択された本体装置を選択する選択手順と、前記選択された本体装置に対して操作されると、前記検索された機能装置に対しても同様の操作の処理を行う処理手順とをコンピュータに実行させるためのプログラムが提供される。

【0016】本発明によれば、例えばネットワーク上で共有された周辺機器の中で必要な機器だけを選択してコンピュータがわかりやすい配置で表示するように設定できるもので、必要最小限の機器の接続状況情報を画面表示することができ、それらの機器を使用する時に非常に効率よく行うことができる。

【0017】

【発明の要約の形態】以下、本発明の実施形態を、実施例に沿って図面を参照しながら説明する。

（第1の実施例）図1は本発明の第1の実施例を示す文書処理装置の構成を説明するブロック図である。1はシステム・バスであり、これから説明する各構成ブロックはこのシステム・バスに接続されている。2はCPU（Central Processing Unit）であり、3はプログラム・メモリ（PMEMと称す）で、本処理のためのプログラムを適宜ハード・ディスク10から選択/読み出し、2のCPUにて実行する。又、キートンボード12から入力されたデータはテキスト・メモリでもあるPMEMにコード情報として格納される。4は、通話制御部であり、5の通信ポートに於ける入出力

データの制御を行う。通信ポート5から出力された信号は、通信部6を經由して、ネットワーク上の他の装置の通信ポートに伝えられる。ネットワーク上で共有されているプリンタや、画像取り取り装置とのやり取りは、この通信制御部4を介して行われる。

【0018】また、本実施例ではLANなどのネットワークに關して記述するが、この通信制御部に接続される通信ポート及び通信回線が一般の公衆回線であっても本実施例が適用されることは言うまでもない。

【0019】8は外部記憶装置制御部、9、10はデータファイル用のディスクで、例えば9は、フロッピー（R）・ディスク（FDと称す）であり、10はハード・ディスク（HDと称す）である。

【0020】11は入力制御部であり、12のキーボード、13のマウス等の入力装置が接続される。操作者はこのキーボード11を操作することによりシステムの動作指令等を行う。また13は16のCRT上や画像情報加工指示するためのポインティング・デバイス（PDと称す）で本実施例ではマウスを使用している。これによりCRT16上のカーソルをX、Y方向任意に移動してコマンドメニュー上のコマンド・アイコンを選択して処理の指示を行なうほか種々対象の指示、描画位置の指示等も行う。14はビデオ・イメージ・メモリ（VRAMと称す）、15は表示出力制御部、16はCRTである。16のCRTに表示されるデータは11のVVRAM上にビットマップデータとして展開されている。17はプリンタ制御部であり、接続されているプリンタ18に対するデータの出力制御を行う。1Aは、画像取り取り装置制御部であり、接続されている画像取り取り装置1Bの制御を行う。本実施例に於ける、画像取り取り装置1Bの制御を行う。5を介してユーザー側の共有されている同様の装置を使用することができる。

【0021】更に、図1の構成は、画像取り取り装置と画像取り取り装置が物理的に別々のコンピュータであっても、画像取り取り装置が、画像取り取り装置を含む1つのコンピュータ・ネットワークであっても同様の機能を有するとする。

【0022】なお、本実施例で図1に記述しているプログラムは、装置に直接接続されているハードディスク(HD)やFDなどの記憶媒体にも記憶されているように、さらに、ネットワークで接続されている他の装置上に記憶されていてもよい。また、本実施例のプログラムは、FDやCDなどの記憶媒体やネットワークを介してシステムや装置に供給できる。

【0023】図2は本実施例を示すフローチャートである。まず、ステップS101でどのような表示方法をするかどうかを判定する。ここではメモリなどに記憶された表示方法が既定データに従って判断する。表示方法の情報は

としてはネットワーク上の全てのPCあるいは周辺機器を表示する「一覧表示」と、登録されたPCあるいは周辺機器のみを表示する「個人マップ表示」の2種類がある。ここでは、メモリに記憶された登録情報を取り出し、それらの機器について接続状態、使用状況などの情報を取得するが、「一覧表示」では、ネットワーク上の全てのPCあるいは周辺機器に対して取得/表示処理を行うのに対し、「個人マップ表示」では、登録されているPCあるいは周辺機器に対してのみ行う。

【0024】S101で個人マップ表示設定でなかった場合は、通常の一覧表示設定であって、S102に処理は進む。ここで、ネットワーク上の全てのPCおよび周辺機器の接続状態、使用状況などの情報を取得する。そして、それらの取得した情報を基に全てのPCおよび周辺機器を表示するアイコンを画面表示する。

【0025】図3は、ネットワークに接続されている機器を一覧表示する一覧表示画面の例である。301は本実施例を実現するアプリケーションの画面である。この表示画面では、ネットワークに接続されたPCを中心に、それらに接続されたスキャナやプリンタが、たとえば、PC名の順番により、階層状に表示される。301にはメニュー、ツールバー、そしてPCおよび周辺機器を表示するアイコンが表示されているメニューウィンドウがある。301aから301jはそれぞれ階層を持ったツールバーである。302aはネットワーク全体、302bは所属するドメイン、302cは自機を表わすアイコンである。アイコンの形状はPC、プリンタ、スキャナ、FAXモデム、MFPなどのデバイス種類によって変更される。また、自機は特別な機器であるために他のPCとは区別して表示される。302dから302jおよび302kは他のアイコンは、それぞれ登録されたPCあるいは周辺機器を表わすアイコンである。これらのアイコンに対して、マウス操作、あるいはキー操作を行うことでさまざまな処理を行うことができる。例えば、301iを選択すると表示を個人マップ表示に切り替えることができ、また、301jを選択すると個人マップ表示画面モードに切り替わる。

【0026】S101で、個人マップ表示設定であった場合は、S103に処理は進む。ここで、ネットワーク上のPCおよび周辺機器のうち、個人マップ画面に登録されている機器について接続状態、使用状況などの情報を取得する。そして、それらの取得した情報を基にPCおよび周辺機器を表わすアイコンを画面表示する。

【0027】図4は、個人マップ表示画面の例である。個人マップ表示は、ネットワーク接続機器一覧から、各個人が、表示したいもののみを選択/登録し、表示するものである。本実施例では、各ユーザーなどのオフイスにあらわす図を同時に表示することにより、物理的な位置関係を把握しやすくなる個人マップ画面を作成することが可能としている。401にはメニュー、ツールバー

一、そしてPCおよび周辺機器を表わすアイコンが表示されているメニューウィンドウがある。ツールバーは、図3と同様の物である。例えば、401jを選択すると表示を一覧表示に切り替えることができる。また、401kを選択すると個人マップ表示画面モードに切り替わる。403aは、机をあらわす図形である。403bは、イスをあらわす図形である。机やイス、イスパーツは、デバイスパーツと同一の画面に作成されるが、両者が重なった場合は、デバイスパーツが手前に表示される。

【0028】S104は、個人マップ画面の構成を選択し、個人マップ画面となる部分である。

【0029】個人マップ表示を構成するためには、メニューからアイテムを選択するか、図4の401kツールアイコンを選択することによって行われる。ここで個人マップ表示構成が指示された場合には、S105に進む。ここで、個人マップ表示に登録されているPCおよび周辺機器のデータを記憶データから読み出し、アプリケーションウィンドウの上部に表示する。また、ネットワーク上の全てのPCおよび周辺機器の接続状態、使用状況などのデータも読み出し、同時にウィンドウの下段に表示する。

【0030】図5は、本実施例を実現するアプリケーションの画面のひとつである。個人マップ画面の例である。501には301と同様にメニュー、ツールバー一、そしてPCおよび周辺機器を表わすアイコンが表示されているメニューウィンドウがある。ただし、ツールバーは図3などとは異なり、階層状のためのアイコンに変更される。501aから501hはツールバーである。また、502は個人マップ表示に登録されているPCおよび周辺機器が表示されている「個人マップ表示」ウィンドウであり、503はネットワーク上の全てのPCおよび周辺機器が表示されている「一覧表示」ウィンドウである。502aから502gおよび、その他の502のウィンドウ内のアイコンは個人マップ表示に登録されているPCおよび周辺機器を表わすアイコンである。これらのアイコンの表示方法については前述した通りである。503aから503gおよび、その他の503のウィンドウ内のアイコンはネットワーク上の全てのPCおよび周辺機器を表わすアイコンである。この例では、画面の都合上、全てのアイコンが表示されていないが、画面横に配置されているスクロールバーを使って全てのPCおよび周辺機器を確認することができる。また、503bおよび503dから503gのように個人マップ表示にすでに登録されているPCおよび周辺機器はアイコンの表示形状が変わって表示され、登録を確認することができる。上段と下段の境界線は上下に移動可能である。

【0031】504aは作成された机パーツであり、504bは配置されたイスパーツである。この画面では、

【0031】504aは作成された机パーツであり、504bは配置されたイスパーツである。この画面では、

【0031】504aは作成された机パーツであり、504bは配置されたイスパーツである。この画面では、

る。1302は、デバイスの名称である。PCに接続されている周辺機器の有無は、PC内にインストールされている、各機器の機能に対するドライバの有無で検知を行っている。1303は属性データであり、1304はステータス情報であり、1305はコメントである。

【0056】まず、S601において、PC内にインストールされているドライバの検索を行う。見つかった場合(S602)、そのドライバ名称を取得し(S603)、データベース種別とともに、データベース管理データに追加する(S604)。

【0057】図20は、MFプロドライブ対応であり、MMF Pの機器として、当該MMF Pが持つ専のべき、複数
のデフッドドライブ名が格納されている。すなわち、S
701、プリンタドライブ名S702、スキヤナドライ
バ名S703、ファクストドライブ名S704を有する。
追加されたデフッドドライブ名を、図20の対応表に
存在するかどうかが判別する（S605）。存在しない
場合は、そのデフッドドライブは、単独で一つの機器を
表すため、その表に対応するアイコンを表示する（S6
10）。

【0058】存在する場合は、そのデバイスドライバは、当該MF P機能を所有すべき機能の一機能であることとから、その機器ドライコンを指示するために、機器名を取得する（S607）。そして、その機器に対応するドライコンを指示（S608）、その後、デバイスドライバに対応するドライコンを指示する（S609）。ドライバの検索が終了するまで続ける（S602）。

【0059】次に、S206で個人マップ表示へのMPの登録操作を行う。操作方法としては、マウスによる登録操作がある。一覧表示ウィンドウから個人マップ表示ウィンドウへ移動し、個人マップ表示ウィンドウの左上部にあるアイコンをクリックして登録することができ、また逆に、個人マップ表示ウィンドウから一覧表示ウィンドウへアイコンをクリックして登録することができ、個人マップ表示を解除することができる。また、このほかの操作として、それぞれのウィンドウのアイコン上でポップアップメニューを表示させ、登録あるいは解除を行うこともできる。また、機器を選択し、メニューから登録あるいは解除を行うこともできる。これらによる登録方法は個人マップ表示に登録を行った場合は、アイコンは個人マップ表示ウィンドウの左上に登録される。この位置にアイコンがすでに存在する場合は、その位置に近い登録可能な位置に登録される。

【0060】図21は、MFP（マルチファンクションプリンタ：スキヤナ、プリンタ、ファクス等の複数の機能を一台に持たせたもの）を選択している図である。MFP 1801は、各機能毎にアイコンが本体の下に並ぶ下がる形式の表示となっている。図内では、ファクスの機能を持つMFP FAX1802と、プリンタの機能

を持つMFP_PRN1803の二つのアイコンがぶら下がつている。

【0061】図22は、MFP本体を指定して、ドラッグしている図である。個人マップへの登録は、他のメニューでも可能であるが、配置位置を直接指定するためには、本実施例では、ドラッグして、希望の位置でドロップしている。ドラッグ中は、マウスの位置に、MFP本体のアイコンが表示される（1901）、マウスの移動に伴い移動表示される。

10 【0062】図23は、マウスのボタンを離して、MF
Pのアイコンをドロップしたところの図である。

【0063】MFPPは、通常、大型の複写機と同程度の大きさがあり、物理位置を換す図においては、一定の範囲を占めることを示す必要がある。MF P 4001に搭載されているファクスの機能アイコン4002とプリンタの機能アイコン4003が同時に超人マップ画面上に記録されている(S208)。

【0064】一方、図24は、MF Pのうち、プリンタ機能部分を駆動する場合の図である。プリンタ部分のアイコンMF_P_PRN4101を指定してドラッグすると、同時にプリンタ機能のアイコン4102がマウス操作に伴い表示される。希望の位置でドロップすると、図25のように、本体を示すアイコン4204に伴い、プリンタアイコン4202が表示される（S209）。望みの駆動モードを選択し、実行を行われる。

【0065】S210で個人マップ画面からのMFPの登録解除操作を行う。操作方法としては、マウスによる操作がある。個人マップ表示ウィンドウから一覧表示ウィンドウにアイコンをドラッグ&ドロップすることで、個人マップ表示登録を解除することができる。

【0066】また、このほかの操作として、アイコン上でポップアップメニューを表示させ、登録解除を行うことができる。また、機器を選択し、メニューから登録解除を行うこともできる。

【0067】 登録解除した際、MF P本体アアイコンであるかどうかを検査する（S211）。MF P本体アアイコンである場合には、MF P本体アアイコンと同時に、MF P機能アアイコンを図14のステップ34に登録を解除する（S212）。登録解除された機器が、MF P機能アアイコンである場合、当該機能のみを登録解除する（S213）。登録した情報と記憶する構造物の一例は図13と同様である。

【0068】以上説明したように、ユーザが登録したMFPのみを表示する方法を設け、また、その設定を行うために、MFPについてネットワーク上で共有されている全てのMFPについてドキュメントとユーザが登録されている全てのキャンバードキュメントを同一画面に見やすく、そのみを表示するキャンバードキュメントと、複数のディスプレイで割りやすく表示、編集画面を設け、複数のディスプレイに表示する、物理的に同一の機器のものであっても、ドライバのうち、物理的に同一の機器のものを同一画面に、ディスプレイをまとめて表示する機器のアイコン

【図 13】 本実施例の登録した情報を記憶する構造体の一例を示す図である。

【図14】 本実施例のフローチャートである。

【図15】本実施例の個人マップ編集画面の一例を示す図である。

【図16】本実施例の個人マップ編集画面の一例を示す図である。

【図17】本実施例の個人マップ編集画面の一例を示す図である。

10 【図18】本発明の第2の実施例のフローチャートである。

【図 19】 本実施例のデバイスアイコン表示のフローチャートである。

【図20】本実施例のMF P機能対応表を示す図である。

【図 21】 本実施例の個人マップ編集画面の一例を示す
図である。

【図22】本実施例の個人マップ編集画面の一例を示す図である。

20 【図23】 本実施例の個人マップ編集画面の一例を示す図である。

【図24】本実施例の個人マップ編集画面の一例を示す図である。

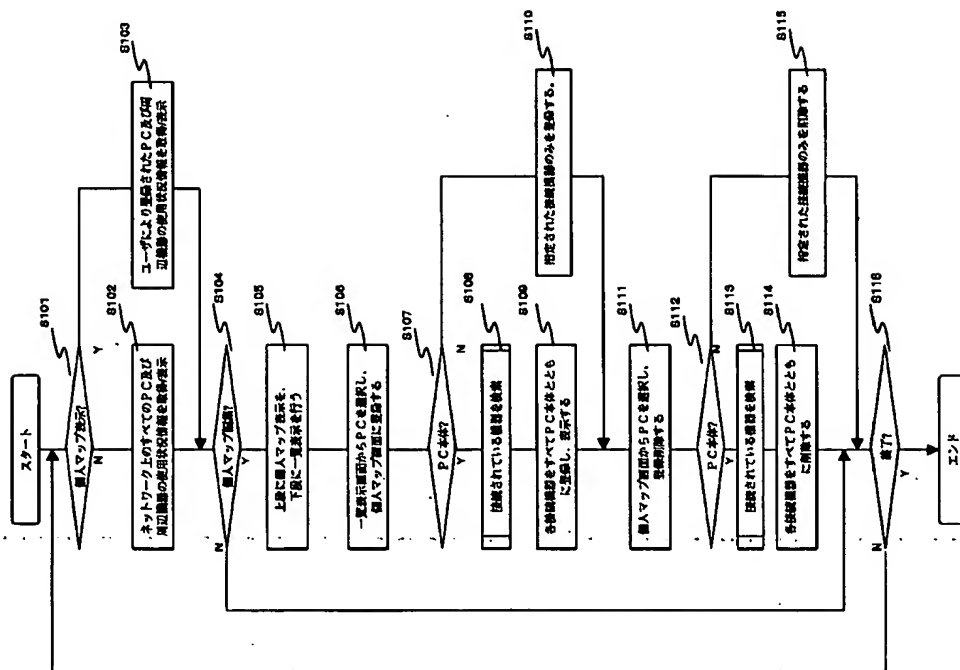
【図25】本実施例の個人マップ編集画面の一例を示す
図である。

【図26】本実施例のデバイス—覽情報に記述する構造体の一例を示す図である。

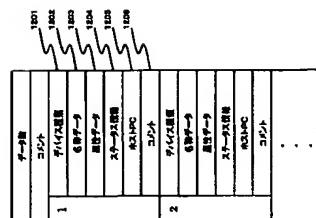
【符号の説明】

- 1 システム・バス
- 2 CPU
- 3 プログラム・メモリ
- 4 通信制御部
- 5 通信ポート
- 6 通信回線
- 7 ネットワーク上の他の装置
- 8 外部記憶装置制御部
- 9、10 データファイル用のディスク
- 11 入力制御部
- 12 キーボード
- 13 マウス等の入力装置
- 14 ビデオ・イメージ・メモリ
- 15 表示出力制御部
- 16 CRT
- 17 プリンタ制御部
- 18 プリンタ
- 19 外部機器制御部
- 1A 画像入力機器制御部
- 1B 画像入力機器

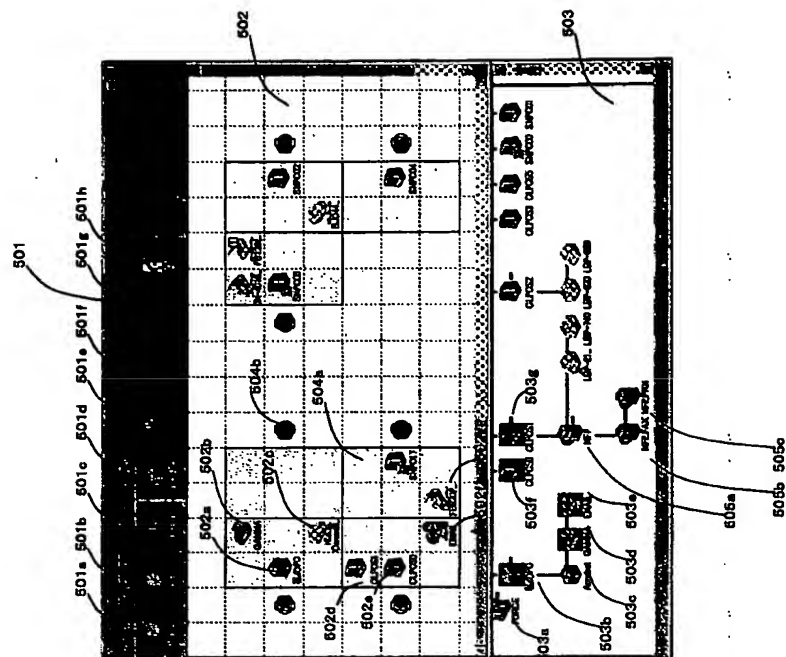
【図2】



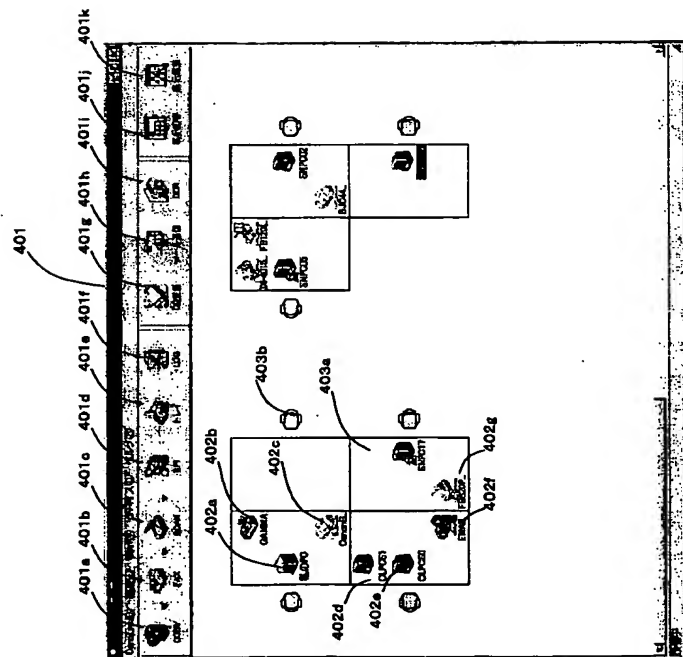
【図1】



【例5】



【☒4】



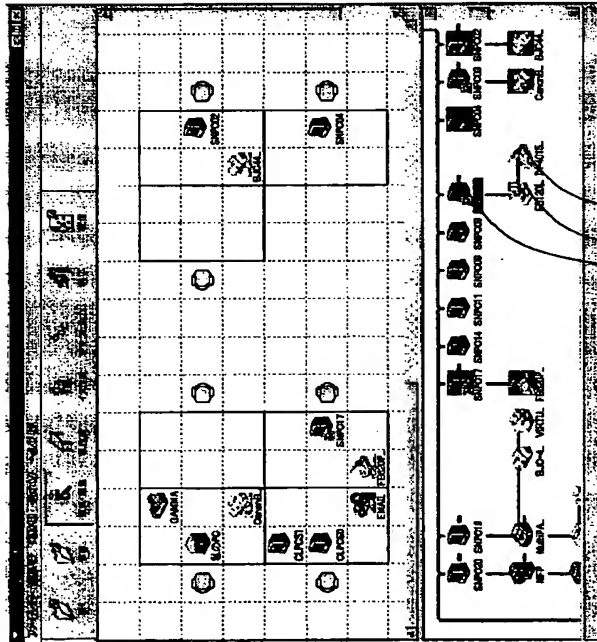
(26)

1	7年1学期 コロネット ティンパニ 6年1学期 長笛1学期 大管1学期 コロネット 6年2学期 長笛1学期 大管1学期 長笛後進習 250人	1961 1960 1959 1958 1957 1956
2		

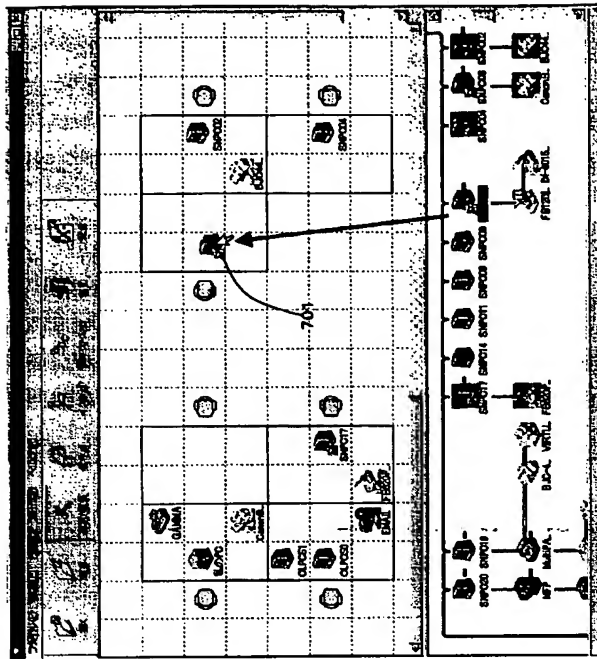
【图20】

インデックス	1	インデックス	1
機名	1	機名	1
プリンタドライバ名	1	プリンタドライバ名	1
スキャナドライバ名	1	スキャナドライバ名	1
ファクスドライバ名	1	ファクスドライバ名	1

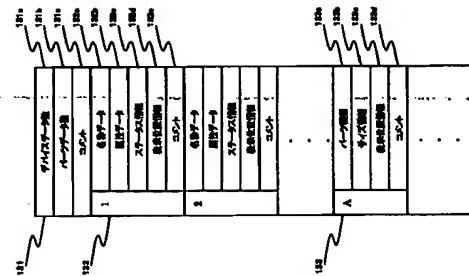
【図6】



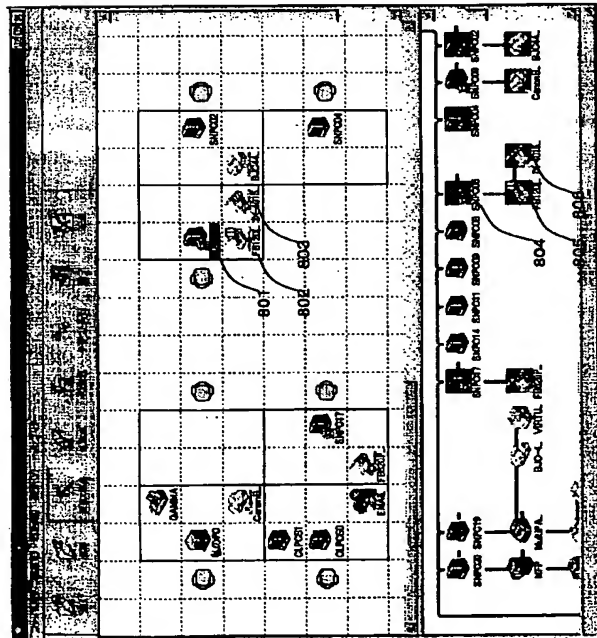
【図7】



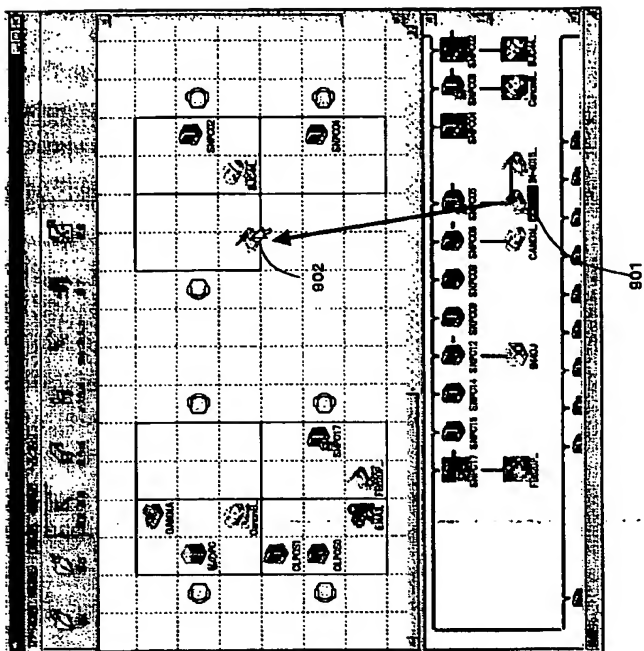
【図13】



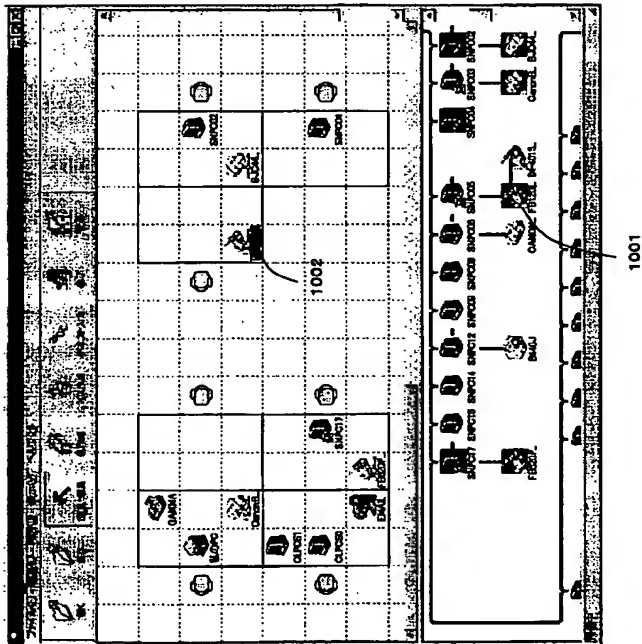
【図8】



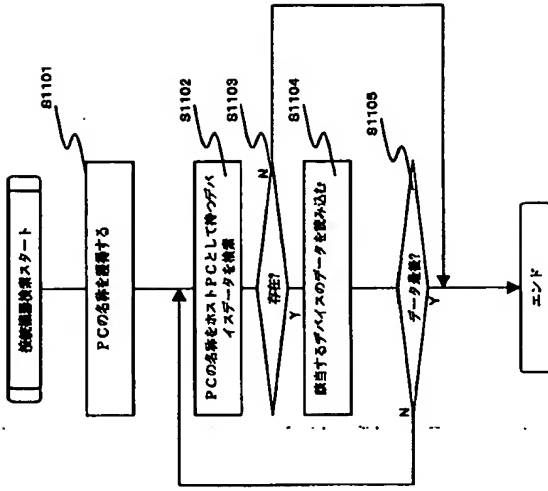
【図9】



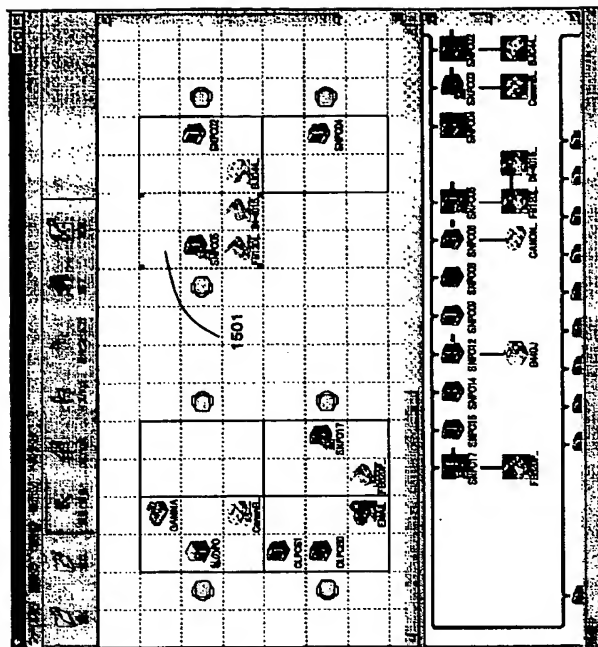
【図 10】



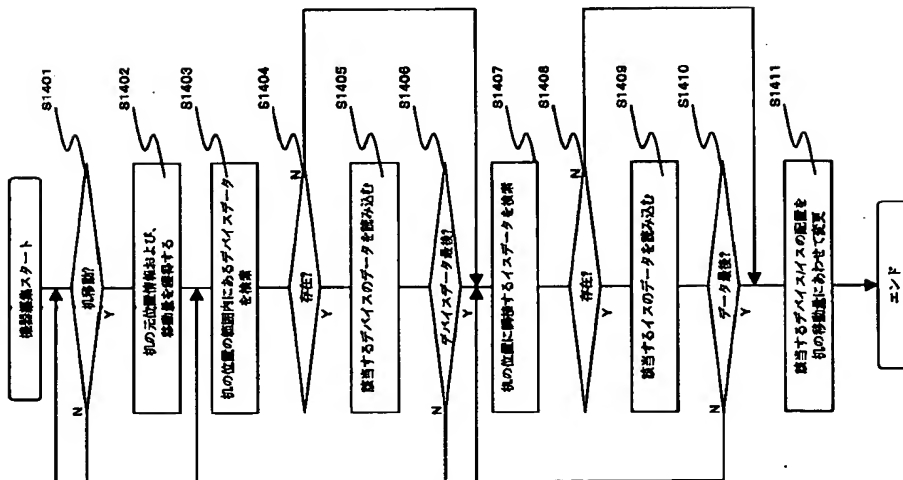
【図 11】



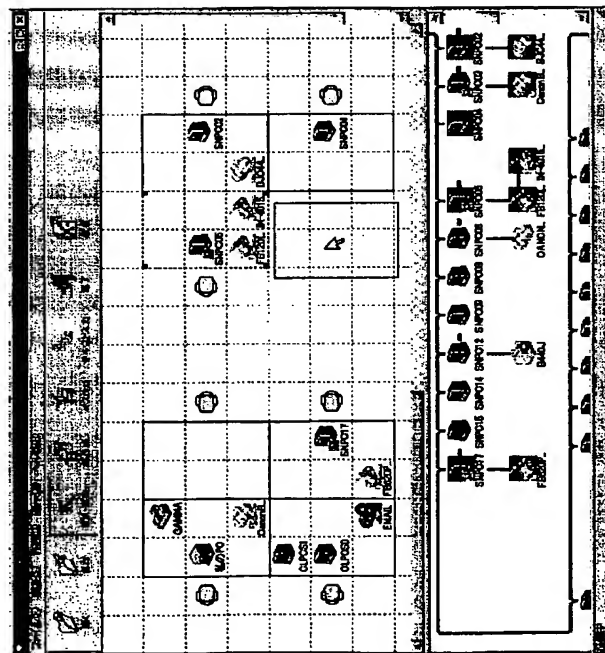
【図15】



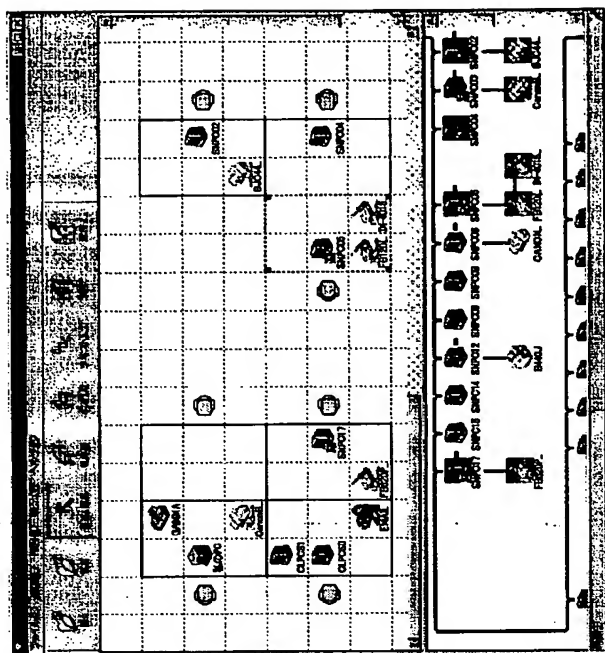
【図14】



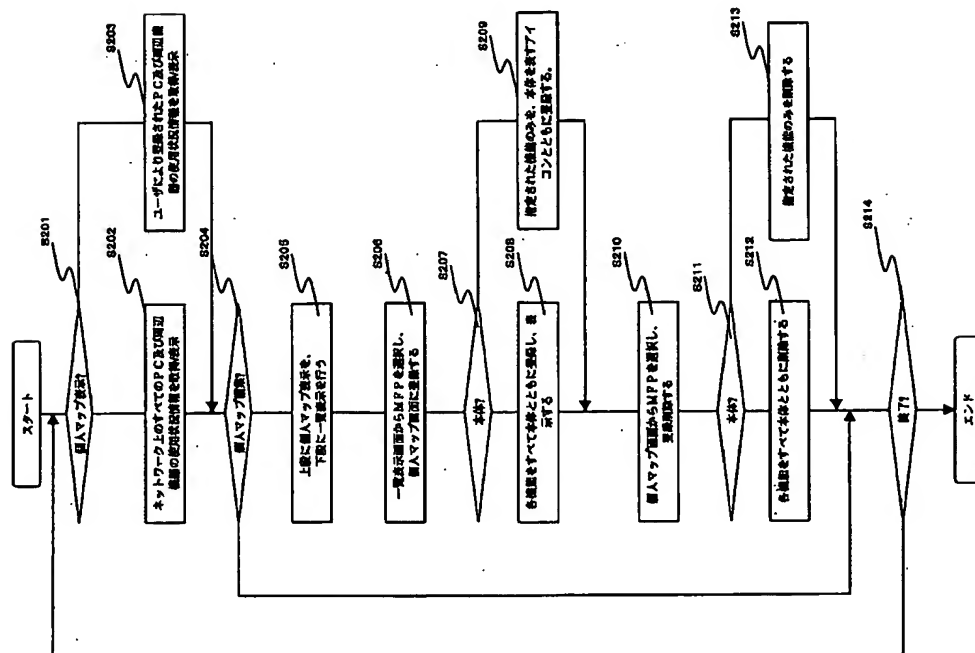
【図16】



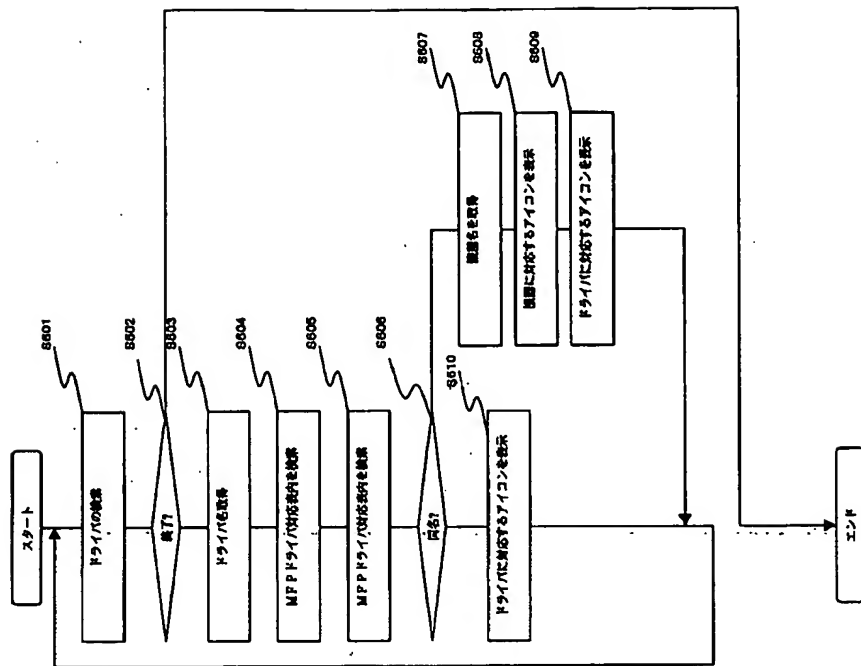
【図17】



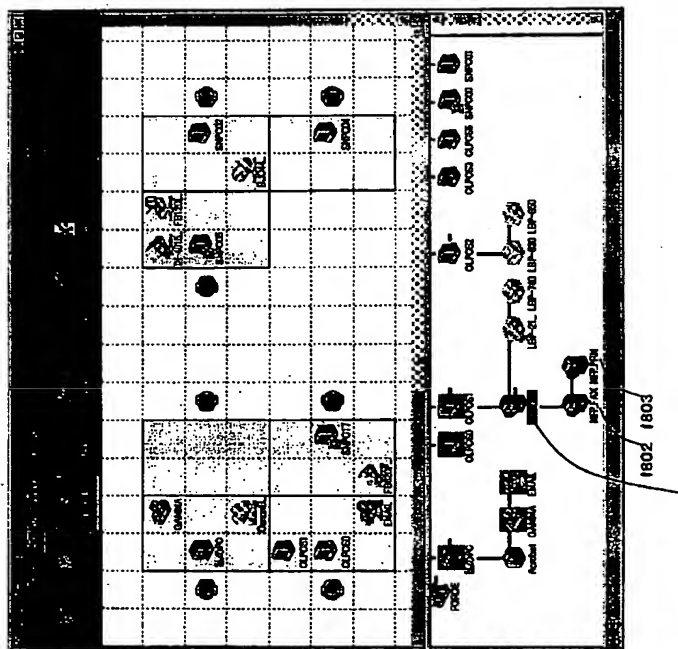
【図18】



【図19】

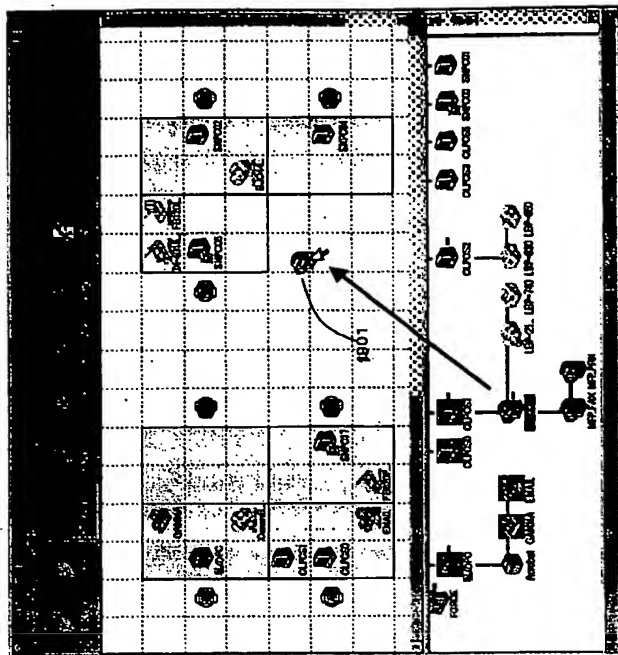


[21]

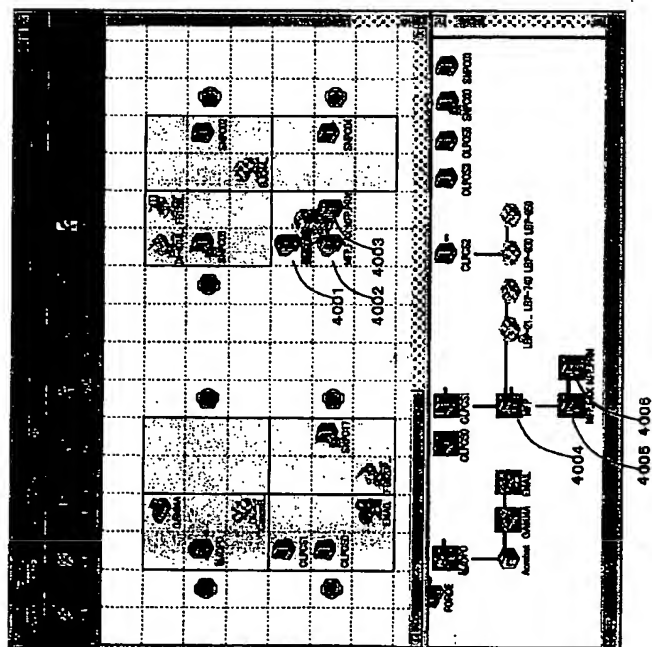


1801

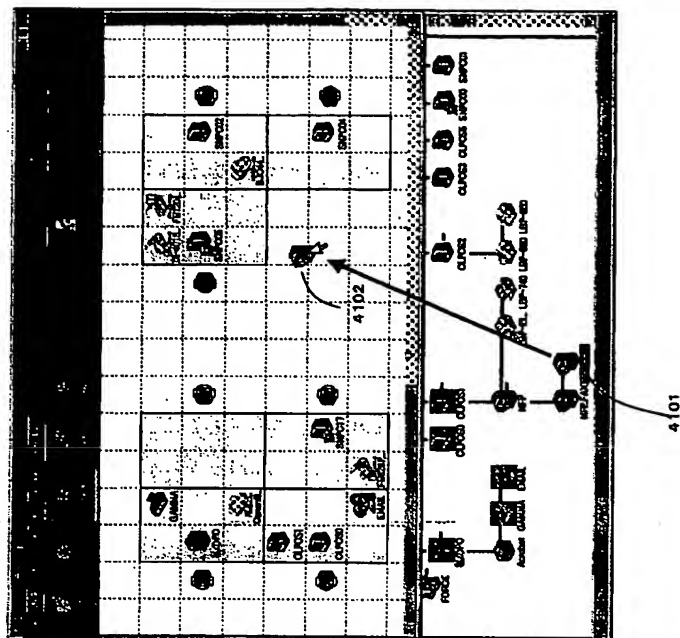
[圖 22]



【図23】



【図24】



【図25】

